

- 問1 寛政の改革で実施された、農民を故郷に帰す政策を何という？
- 問2 江戸時代に普及し、脱穀の作業効率を飛躍的に高めた農具を何という？
- 問3 飢饉などの際に、農村から都市への人口流出が増えると、幕府がその増加を恐れて制限した、農民による幕府や領主への直接的な抵抗運動を何という？
- 問4 石見銀山などで産出された銀が、国内での流通以外に幕府の財政を支えるために行われた経済活動を何という？
- 問5 資本家が作業場に労働者を集め、作業を細分化して手作業で製品を作る生産方式を何という？
- 問6 江戸時代、幕府が唯一の対外窓口として、外国船の入港や貿易を管理させた港町を何という？
- 問7 1689年に制定された権利の章典において、王の独断を禁じ、国民の自由を保障するために同意が必要とされた機関を何という？
- 問8 幕府が外国船への対応を改め、やがて開国へと向かうきっかけとなった、1837年に起きた事件を何という？
- 問9 江戸時代の農業で、米以外の換金目的で栽培された作物のことを総称して何という？
- 問10 江戸時代、幕府が財政難を解決するために貨幣の質を落として作り直したことを何という？
- 問11 江戸時代、農具の普及や新田開発によって飛躍的に向上した、米などの農作物を作る力を何といいますか？
- 問12 1776年に北アメリカの植民地の人々がイギリスからの独立を宣言した文書を何という？
- 問13 1689年にイギリスで制定された、議会の同意なしに法を停止したり課税したりすることを禁じた法律を何という？
- 問14 1825年、幕府が日本近海に現れた外国船を砲撃して追い払うよう命じた法令を何という？
- 問15 朱印船貿易が盛んだった時代、東南アジア各地の港町に形成された日本人の居住地を何という？
- 問16 江戸時代の身分制度において、士・農・工・商の四つの身分をまとめて何という？
- 問17 江戸時代、5代将軍として儒学を厚く奨励し、武力による政治から道徳や学問を重視する政治へ転換した人物は誰？
- 問18 江戸幕府で享保の改革を行った人物は、代々何代目の将軍？
- 問19 江戸時代に普及した、脱穀（だっこく）の作業を効率化するための農具を何という？
- 問20 江戸時代に、京都や大阪などの経済・文化の中心地であった地域をまとめて何という？
- 問21 元禄文化において、町人の生活や感情を写實的に描いた浮世草子で知られる作家は誰？

答え合わせ・解説

問1	答え 旧里帰農令	松平定信が実施した寛政の改革の一つとして「旧里帰農令」が出されました。江戸に出てきた農民に対して、故郷へ戻って農業に専念するよう促し、幕府の基盤である農村の復興を図りました。
問2	答え 千歯こき	千歯こきは、多数の金属製の歯を並べた台に稲の穂を挟み、引き抜くことで効率よく脱穀できる道具です。それまでの手作業に比べて短時間で大量の処理が可能になりました。
問3	答え 百姓一揆	「百姓一揆」とは、村の農民たちが協力して領主に対し、年貢の軽減や悪政の撤回を強く要求する運動です。当初は代表者が直訴する形が多かったですが、次第に数千人単位の集団で暴動を起こすこともありました。
問4	答え 海外貿易	幕府は産出された銀を朱印船貿易などで海外へ輸出し、生糸や中国の陶磁器などを輸入しました。これにより莫大な利益を上げ、幕府の財政を潤しました。
問5	答え 分業	それまでの家内工業から脱却し、商人などの資本家が専用の作業場を設け、労働者を雇い入れる生産体制が生まれます。製品を作る工程を細かく分け、専門化することで効率的に大量生産を行う「工場制手工業（マニファクチュア）」と呼ばれる形態です。
問6	答え 長崎	長崎は幕府の直接の管理下に置かれ、長崎奉行が置かれました。ここにはオランダ商館や中国船の貿易拠点が設置され、海外からの物品や情報がすべてここを経由して全国へ運ばれました。
問7	答え 議会	権利の章典によって、国王が議会の同意なしに法を停止したり、勝手に国民から税金を集めたりすることが法的に禁止されました。これにより、国王といえども法律には勝てないという原則が成立しました。
問8	答え モリソン号事件	アメリカの商船モリソン号が、日本の漂流民を送り届けるという名目で浦賀に来航しましたが、幕府はこれを追い返しました。この事実を知った蘭学者の渡辺崋山らが、幕府の強硬な外交姿勢を批判し、日本の防衛について議論が高まりました。
問9	答え 綿花	綿花、菜種、タバコなどの商品作物は、米よりも利益率が高く、各地の気候に合わせて栽培が奨励されました。これらの作物は、加工業や地域の特産品としても発展しました。
問10	答え 貨幣の改鋳	貨幣の改鋳とは、流通している小判などの金銀に含まれる貴金属の量を減らし、その分、多くの枚数を発行することで幕府の利益を確保する手法です。しかし、これによって市場の貨幣量が増えすぎ、物価が大幅に上昇するというインフレを招いてしまいました。
問11	答え 農業生産力	千歯こきなどの便利な道具が普及し、灌漑施設が整備されたことで農業生産力は大きく向上しました。これにより余剰の農作物が市場に出回るようになり、経済が循環しました。
問12	答え 独立宣言	1776年7月4日に出されたこの文書は、すべての人間は平等に造られ、生命、自由、幸福を追求する権利を持つと謳っています。これはトマス・ジェファソンらが起草し、イギリス王の専制政治を批判して、植民地が独立した国家となる正当性を訴えました。
問13	答え 権利の章典	議会の同意なしには国王による課税や法律の停止が認められないことが明確に記されました。これにより、国王の権力は議会の制定した法の下にあることが確定しました。
問14	答え 異国船打払令	異国船打払令は、漂着した外国船を含め、近づく外国船を例外なく砲撃して撃退するように定めた方針です。幕府の厳しい鎖国維持の姿勢を示したものでした。
問15	答え 日本町	日本町は、商人が集まって住み、交易の拠点やコミュニティとして機能した場所です。特にシャム（タイ）のアユタヤにある日本町は最大規模で、山田長政などの日本人が活躍したことで知られています。
問16	答え 土農工商	土農工商とは、武士、農民、職人、商人の四つの身分を指す呼称です。武士を頂点とし、農民を重んじ、職人や商人をその下に置くという儒教的な価値観に基づいた分類でしたが、実際には各身分の中でも複雑な階層があり、厳密な固定化は困難でした。
問17	答え 徳川綱吉	綱吉は自ら儒学を学び、幕府の公的な学問として朱子学を積極的に取り入れました。これにより、社会全体の秩序を守るための道徳教育が重視されるようになりました。また、生類憐みの令を出したことで有名ですが、学問の奨励もその統治の大きな柱でした。
問18	答え 第8代將軍	徳川吉宗は、質素儉約を奨励し、年貢の徴収方法を見直すなどの「享保の改革」を断行しました。裁判の基準を明確にし、民意を聞くための目安箱を置くなど、社会の安定と財政再建を同時に図りました。
問19	答え 千歯こき	千歯こきは、多数の歯が並んだ器具に稲束を通して一度にたくさんの籾を落とすことができる農具です。それまでの「扱き簀（こきばし）」に比べて、短時間で大量の作業が可能になりました。また、同時に土を深く耕せる「備中ぐわ」なども普及し、農業生産力が大きく向上しました。
問20	答え 上方	：京都と大阪を合わせた地域は上方と呼ばれ、江戸時代前期の文化をリードする役割を果たしました。この地域では商業資本が蓄積され、活発な経済取引と独特の町人文化が形成されました。
問21	答え 井原西鶴	井原西鶴は、浮世草子という新しいジャンルを開拓しました。代表作『日本永代蔵』などは、当時の商人の金銭感覚や町人の実生活を鋭い観察眼で描いています。彼の作品は、それまでの貴族や武士を中心とした文学とは異なり、読者である町人の共感を強く誘いました。